

令和6年度 狭山市立堀兼中学校 学校関係者評価表

※ 学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方針について評価する。

※ 【評価の目安】

- A : よくてきている。
- B : 概ねできています。
- C : あまりできていない。
- D : できていない。

領域	番号	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員から
			R6	説明	評価(文章表記)
学校運営全般	1	学校は、学校教育目標の達成に向けて、組織的に取り組んでいる。	A	本校の教育目標や目指す生徒像、学校経営の方向性については、年度当初の校長の所信はもちろんのこと、定期的な職員会議や分掌会議等で、確認すると同時に「月ごとの指導の重点」を示し、具体的な実践を例示し、それらを指標に各学年、分掌で具体的な教育活動として取り組んできました。まずは学校における生徒の居場所づくりに努め、授業、行事、部活動、課外活動等で、生徒が自己実現をし、自己有用感を味わえるよう計画、実践した成果が「学校が楽しい」「学校に何らかの居場所がある」という質問項目の肯定的な回答数値につながった。配慮が必要な生徒には「スペシャルサポートルーム」など、別の部屋を用意し、そこが居場所となるよう柔軟な対応をしてきた。本校は学校に登校できない生徒は割合としては多くはないが、登校して所属学級に入るところまで支援することが課題である。	アンケートにおいて、生徒及び保護者ともに「学校が楽しい」の割合が高く、又、前年度からその割合が上がっていることから、学校の様々な取り組みにより、成果が表れているものとみている。 ・生徒の個性に合わせた丁寧な指導がなされている。 ・授業中に男女関係なく仲良くコミュニケーションをとりながら、積極的に勉強に取り組んでいる様子から、安心安全な学びの環境が整っていることがうかがえる。 ・不登校の生徒へのフォローの他、保護者との情報交換もなされている。 ・先生の明るく元氣な振る舞いで授業や部活動に積極的に取り組める生徒が多い。 ・設備の修繕や充実については、全教職員で定期的なチェックをされて市に対して今後も計画的かつ継続的に予算要望を出していくて欲しい。 ・学校は、生徒が楽しく学校生活を送れるよう先生が一丸となって取り組んでいることが伝わってきます。
	2	生徒は、学校生活が楽しいと感じている。	A	「学校に何らかの居場所がある」という質問項目の肯定的な回答数値につながった。配慮が必要な生徒には「スペシャルサポートルーム」など、別の部屋を用意し、そこが居場所となるよう柔軟な対応をしてきた。本校は学校に登校できない生徒は割合としては多くはないが、登校して所属学級に入るところまで支援することが課題である。	・学校は、生徒の成長を第一に考え、様々な取り組みを行っていると感じる。子どもの健全な育成においては、学校と保護者の協力・連携は不可欠であり、保護者は学校行事に積極的に参加し、先生とのコミュニケーションを密にするなど、保護者からのより多くの協力が必要なのではないかと思う。 ・学校の施設・設備は、老朽化しているようであるが、学校で適宜修繕を行っているとのことであり、常に安全管理に努めていることが伺える。大規模改修を必要とする箇所については、行政と連携し、計画的に行っていくて欲しい。
	3	学校は、生徒の生活の様子によく気を配り、問題に対して組織的に、迅速に対応している。	B	「学校に何らかの居場所がある」という質問項目の肯定的な回答数値につながった。配慮が必要な生徒には「スペシャルサポートルーム」など、別の部屋を用意し、そこが居場所となるよう柔軟な対応をしてきた。本校は学校に登校できない生徒は割合としては多くはないが、登校して所属学級に入るところまで支援することが課題である。	・学校は、学校教育目標の達成に向けて、組織的に取り組んでおられ、学校における生徒の居場所づくりに努め、授業、行事、部活動、課外活動等で、生徒が自己実現をし、自己有用感を味わえるよう計画、実践した成果が出ているので、今後も継続していただきたいと思います。
	4	教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。	A	「学校に何らかの居場所がある」という質問項目の肯定的な回答数値につながった。配慮が必要な生徒には「スペシャルサポートルーム」など、別の部屋を用意し、そこが居場所となるよう柔軟な対応をしてきた。本校は学校に登校できない生徒は割合としては多くはないが、登校して所属学級に入るところまで支援することが課題である。	・学校は、学校教育目標の達成に向けて、組織的に取り組んでおられ、学校における生徒の居場所づくりに努め、授業、行事、部活動、課外活動等で、生徒が自己実現をし、自己有用感を味わえるよう計画、実践した成果が出ているので、今後も継続していただきたいと思います。
	5	清掃が行き届き、学校がきれいである。	A	「学校に何らかの居場所がある」という質問項目の肯定的な回答数値につながった。配慮が必要な生徒には「スペシャルサポートルーム」など、別の部屋を用意し、そこが居場所となるよう柔軟な対応をしてきた。本校は学校に登校できない生徒は割合としては多くはないが、登校して所属学級に入るところまで支援することが課題である。	・学校は、学校教育目標の達成に向けて、組織的に取り組んでおられ、学校における生徒の居場所づくりに努め、授業、行事、部活動、課外活動等で、生徒が自己実現をし、自己有用感を味わえるよう計画、実践した成果が出ているので、今後も継続していただきたいと思います。
	6	学校は生徒の居場所づくりに努めている。	A	「学校に何らかの居場所がある」という質問項目の肯定的な回答数値につながった。配慮が必要な生徒には「スペシャルサポートルーム」など、別の部屋を用意し、そこが居場所となるよう柔軟な対応をしてきた。本校は学校に登校できない生徒は割合としては多くはないが、登校して所属学級に入るところまで支援することが課題である。	・学校は、学校教育目標の達成に向けて、組織的に取り組んでおられ、学校における生徒の居場所づくりに努め、授業、行事、部活動、課外活動等で、生徒が自己実現をし、自己有用感を味わえるよう計画、実践した成果が出ているので、今後も継続していただきたいと思います。
	7	学校は保護者や地域の負担にこたえる学校運営を推進している。	B	「学校に何らかの居場所がある」という質問項目の肯定的な回答数値につながった。配慮が必要な生徒には「スペシャルサポートルーム」など、別の部屋を用意し、そこが居場所となるよう柔軟な対応をしてきた。本校は学校に登校できない生徒は割合としては多くはないが、登校して所属学級に入るところまで支援することが課題である。	・学校は、学校教育目標の達成に向けて、組織的に取り組んでおられ、学校における生徒の居場所づくりに努め、授業、行事、部活動、課外活動等で、生徒が自己実現をし、自己有用感を味わえるよう計画、実践した成果が出ているので、今後も継続していただきたいと思います。
	8	学校の施設・設備は安全に管理されている。	B	「学校に何らかの居場所がある」という質問項目の肯定的な回答数値につながった。配慮が必要な生徒には「スペシャルサポートルーム」など、別の部屋を用意し、そこが居場所となるよう柔軟な対応をしてきた。本校は学校に登校できない生徒は割合としては多くはないが、登校して所属学級に入るところまで支援することが課題である。	・学校は、学校教育目標の達成に向けて、組織的に取り組んでおられ、学校における生徒の居場所づくりに努め、授業、行事、部活動、課外活動等で、生徒が自己実現をし、自己有用感を味わえるよう計画、実践した成果が出ているので、今後も継続していただきたいと思います。
学習	9	教師は、生徒が興味関心のもてる授業、わかりやすい授業を実施している。	B	「全国及び埼玉県の学力学習状況調査の結果分析を踏まえ、本年度は、学習指導上の重点を「文脈から考え、先を想像し、行動する力の向上」とした。昨年度までの学校課題研究である「対話から思考を広げよう授業」の成果を踏まえ、本年度の点に基づき、各教科の特性に配慮しながら授業改善を進めてきた。また電子黒板などのICTの効果的な活用にも努めたこともあり、教科間で多少の差異はあるものの、生徒の授業理解度は向上したといえる。どの授業でも、授業理解度が上がり、生徒は落ち着いた授業に臨むと共に、学び合いで積極的に発言するなど意欲的な学習姿勢が見られた。	全体的な学力アップを目指される中、生徒の個性に配慮した指導や活躍の場づくりがされている。 ・生徒個別の指導では、無理強いをするのではなく、個々の力量にあった目標を持たせて、意欲の向上に努められている。 ・電子黒板の活用とタブレットを活用によって、カラー化の効果もあって要点が明確になり、板書の書き取りが苦手な生徒や、文字が見づらい等の席による問題が改善され、授業についていきやすくなっていると感じる。 ・今後、暗記の学習はできる限りタブレット学習へ集約し、歴史の背景を考えた、数学の答えを導く応用力を育てる時間、日本語・英語でのコミュニケーション能力向上、未来を創造する力を育てる時間を増やしていくて欲しい。 ・どのクラスの雰囲気も良く、生徒が発言しやすく、それに対する先生の対応も温かみがあると感じられます。個々の学力の差はありますが、引き続き質問のしやすい雰囲気づくりをお願いいたします。
	10	生徒は、落ち着いた学習に取り組んでいる。	A	「全国及び埼玉県の学力学習状況調査の結果分析を踏まえ、本年度は、学習指導上の重点を「文脈から考え、先を想像し、行動する力の向上」とした。昨年度までの学校課題研究である「対話から思考を広げよう授業」の成果を踏まえ、本年度の点に基づき、各教科の特性に配慮しながら授業改善を進めてきた。また電子黒板などのICTの効果的な活用にも努めたこともあり、教科間で多少の差異はあるものの、生徒の授業理解度は向上したといえる。どの授業でも、授業理解度が上がり、生徒は落ち着いた授業に臨むと共に、学び合いで積極的に発言するなど意欲的な学習姿勢が見られた。	・アンケートにおいて、生徒は「授業が分かりやすい」の割合が高い一方で、保護者は「子供は、授業の内容を理解していると思う」の割合がやや低くなっている。自己評価において「一部の知識習得やスキルの定着に課題が残る」とのことであり、今後も引き続き、個々に応じたきめ細やかな指導をお願いしたい。
	11	生徒は、基礎的基本的な学力を身につけている。	B	「全国及び埼玉県の学力学習状況調査の結果分析を踏まえ、本年度は、学習指導上の重点を「文脈から考え、先を想像し、行動する力の向上」とした。昨年度までの学校課題研究である「対話から思考を広げよう授業」の成果を踏まえ、本年度の点に基づき、各教科の特性に配慮しながら授業改善を進めてきた。また電子黒板などのICTの効果的な活用にも努めたこともあり、教科間で多少の差異はあるものの、生徒の授業理解度は向上したといえる。どの授業でも、授業理解度が上がり、生徒は落ち着いた授業に臨むと共に、学び合いで積極的に発言するなど意欲的な学習姿勢が見られた。	・アンケートにおいて、生徒は「授業が分かりやすい」の割合が高い一方で、保護者は「子供は、授業の内容を理解していると思う」の割合がやや低くなっている。自己評価において「一部の知識習得やスキルの定着に課題が残る」とのことであり、今後も引き続き、個々に応じたきめ細やかな指導をお願いしたい。
	12	生徒は、家庭学習の習慣を身につけている。	B	「全国及び埼玉県の学力学習状況調査の結果分析を踏まえ、本年度は、学習指導上の重点を「文脈から考え、先を想像し、行動する力の向上」とした。昨年度までの学校課題研究である「対話から思考を広げよう授業」の成果を踏まえ、本年度の点に基づき、各教科の特性に配慮しながら授業改善を進めてきた。また電子黒板などのICTの効果的な活用にも努めたこともあり、教科間で多少の差異はあるものの、生徒の授業理解度は向上したといえる。どの授業でも、授業理解度が上がり、生徒は落ち着いた授業に臨むと共に、学び合いで積極的に発言するなど意欲的な学習姿勢が見られた。	・どのクラスにおいても生徒が積極的に発言しており、生徒が授業に意欲を持って取り組んでいることが感じられた。 ・家庭学習の習慣の定着については割合が低くなっているが、保護者が主体的に取り組むべきものと考えます。 ・クラス内の雰囲気もよく、学習環境の良さを感じました。教員の皆様も、学習環境を整えることに努められている賜物ではないかと思います。今後も継続してほしいです。 ・電子黒板やタブレットを活用し、より生徒が興味関心のもてる授業、わかりやすい授業の実施に取り組んでいただきたいと思います。
	13	生徒は、授業や学校行事を通して積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	A	「全国及び埼玉県の学力学習状況調査の結果分析を踏まえ、本年度は、学習指導上の重点を「文脈から考え、先を想像し、行動する力の向上」とした。昨年度までの学校課題研究である「対話から思考を広げよう授業」の成果を踏まえ、本年度の点に基づき、各教科の特性に配慮しながら授業改善を進めてきた。また電子黒板などのICTの効果的な活用にも努めたこともあり、教科間で多少の差異はあるものの、生徒の授業理解度は向上したといえる。どの授業でも、授業理解度が上がり、生徒は落ち着いた授業に臨むと共に、学び合いで積極的に発言するなど意欲的な学習姿勢が見られた。	・アンケートにおいて、生徒は「授業が分かりやすい」の割合が高い一方で、保護者は「子供は、授業の内容を理解していると思う」の割合がやや低くなっている。自己評価において「一部の知識習得やスキルの定着に課題が残る」とのことであり、今後も引き続き、個々に応じたきめ細やかな指導をお願いしたい。
規律ある態度	14	生徒は、進んであいさつをしている。	B	「埼玉県の「規律ある態度」に関する意識調査結果からは、本校の生徒は「時間を守る」「きまりを守る」という項目に対する意識は高く、県が設定した数値目標は十分にクリアしている。実際に生徒の自己評価は教員サイドからの評価とも一致している。	積極的に明るく元氣な挨拶ができていて、先生方がそれ以上に元氣に挨拶をされている。 ・校則や教職員から押し付けられている感じがなく、自ら礼儀正しく規律を守って生活できていると感じる。
	15	生徒は、場に応じた言葉遣いができている。	B	「埼玉県の「規律ある態度」に関する意識調査結果からは、本校の生徒は「時間を守る」「きまりを守る」という項目に対する意識は高く、県が設定した数値目標は十分にクリアしている。実際に生徒の自己評価は教員サイドからの評価とも一致している。	・学校外での自転車運転の通行方法が乱れていることが目につき、危険を感じる。 ・学校外の取り組みとはなりませんが、ボランティア活動時には、元氣よく進んであいさつをし、活動内容説明時真剣に聞き入れ行動ができていました。 ・夕方、中原公園で楽しそうにボール遊びをしているところを時々目にします。レクリエーション形態で生徒が地域と共に楽しめるイベントが企画できればと考えています。 ・「きまりを守る」とのことについては、アンケートにおいて生徒及び保護者ともに割合が高くなっており、先生の指導が行き届いているものとみている。
	16	生徒は、時間を守って生活している。	A	「埼玉県の「規律ある態度」に関する意識調査結果からは、本校の生徒は「時間を守る」「きまりを守る」という項目に対する意識は高く、県が設定した数値目標は十分にクリアしている。実際に生徒の自己評価は教員サイドからの評価とも一致している。	・生徒は元氣に進んで挨拶をしており、とても良い気持ちになる。また、校外においても、自分の後ろから「よき言葉」と声をかけられたこともあり、挨拶については多くの生徒がよくできているのと感じている。
	17	生徒は、きまりを守って生活している。	A	「埼玉県の「規律ある態度」に関する意識調査結果からは、本校の生徒は「時間を守る」「きまりを守る」という項目に対する意識は高く、県が設定した数値目標は十分にクリアしている。実際に生徒の自己評価は教員サイドからの評価とも一致している。	・生徒の皆さんはとも気持ちよく挨拶ができていてと感じました。生徒では、顔見知りでない人への挨拶は、状況によっては、防犯上難しいところもあるのかと思います。 ・ボランティアや、職場体験に来た生徒達は、言葉遣いについては、敬語を遣うとする意識は感じられますが、学校の評価同様、場に応じた適切な音量や、正しい敬語の遣い方については、指導が必要なところもあるのではと感じております。先生からの指導だけでなく、地域事業に参加し、地域の方々(大人)と接する機会を増やすことで、違う側面から学んでいけたらと思います。
健康・体力	18	教師は、自ら手本となり、規範意識を高めている。	A	「埼玉県の「規律ある態度」に関する意識調査結果からは、本校の生徒は「時間を守る」「きまりを守る」という項目に対する意識は高く、県が設定した数値目標は十分にクリアしている。実際に生徒の自己評価は教員サイドからの評価とも一致している。	・生徒の皆さんはとも気持ちよく挨拶ができていてと感じました。生徒では、顔見知りでない人への挨拶は、状況によっては、防犯上難しいところもあるのかと思います。 ・ボランティアや、職場体験に来た生徒達は、言葉遣いについては、敬語を遣うとする意識は感じられますが、学校の評価同様、場に応じた適切な音量や、正しい敬語の遣い方については、指導が必要なところもあるのではと感じております。先生からの指導だけでなく、地域事業に参加し、地域の方々(大人)と接する機会を増やすことで、違う側面から学んでいけたらと思います。
	19	学校は、生徒の体力を高めている。	A	「埼玉県の「規律ある態度」に関する意識調査結果からは、本校の生徒は「時間を守る」「きまりを守る」という項目に対する意識は高く、県が設定した数値目標は十分にクリアしている。実際に生徒の自己評価は教員サイドからの評価とも一致している。	・体育祭や宿泊学習、部活動等を中心に、運動やダンスに楽しく取り組んでいる。 ・インフルエンザ等の感染対策は、生徒個人の判断でもよくできている。 ・体育の柔道の授業では、ほとんどの生徒が初めての経験だったと思うが、各自が授業で習った様々な技を試みるなど、一生懸命に取り組んでいた。 ・職場体験にきていた生徒で、睡眠時間が足りず眠そうにしていた日がありました。規則正しい生活を送ることは、簡単なことではないですが、学校生活に影響がないよう指導いただければと感じました。規則正しい生活を送ることで防衛体力の向上につながると思います。
	20	生徒は、体育や外遊びに意欲的に取り組んでいる。	A	「埼玉県の「規律ある態度」に関する意識調査結果からは、本校の生徒は「時間を守る」「きまりを守る」という項目に対する意識は高く、県が設定した数値目標は十分にクリアしている。実際に生徒の自己評価は教員サイドからの評価とも一致している。	・体育祭や宿泊学習、部活動等を中心に、運動やダンスに楽しく取り組んでいる。 ・インフルエンザ等の感染対策は、生徒個人の判断でもよくできている。 ・体育の柔道の授業では、ほとんどの生徒が初めての経験だったと思うが、各自が授業で習った様々な技を試みるなど、一生懸命に取り組んでいた。 ・職場体験にきていた生徒で、睡眠時間が足りず眠そうにしていた日がありました。規則正しい生活を送ることは、簡単なことではないですが、学校生活に影響がないよう指導いただければと感じました。規則正しい生活を送ることで防衛体力の向上につながると思います。
地域との連携	21	生徒は、健康を意識した生活をしている。	B	「埼玉県の「規律ある態度」に関する意識調査結果からは、本校の生徒は「時間を守る」「きまりを守る」という項目に対する意識は高く、県が設定した数値目標は十分にクリアしている。実際に生徒の自己評価は教員サイドからの評価とも一致している。	・体育祭や宿泊学習、部活動等を中心に、運動やダンスに楽しく取り組んでいる。 ・インフルエンザ等の感染対策は、生徒個人の判断でもよくできている。 ・体育の柔道の授業では、ほとんどの生徒が初めての経験だったと思うが、各自が授業で習った様々な技を試みるなど、一生懸命に取り組んでいた。 ・職場体験にきていた生徒で、睡眠時間が足りず眠そうにしていた日がありました。規則正しい生活を送ることは、簡単なことではないですが、学校生活に影響がないよう指導いただければと感じました。規則正しい生活を送ることで防衛体力の向上につながると思います。
	22	学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に提供している。	A	「埼玉県の「規律ある態度」に関する意識調査結果からは、本校の生徒は「時間を守る」「きまりを守る」という項目に対する意識は高く、県が設定した数値目標は十分にクリアしている。実際に生徒の自己評価は教員サイドからの評価とも一致している。	・情報発信は、積極的に行われていると感じる。 ・地域の職業を学ぶ授業や、刺繍清掃などで、地域を知る機会や、地域の方々との接する機会をもててほしい。 ・新狭山地区や堀兼地区それぞれの地域イベントへ、多くの生徒たちがボランティアで運営のお手伝いに参加しており、地域と中学生のつながりが増している。 ・今後は、地域としても、地域行事を中学生が中心となって企画・運営できる場をつくってほしい。 ・学校運営協議会の資料や年間活動報告などが、写真も多く取り入れてあり、動画での紹介など、とても分かりやすくなっていて、生徒が楽しく学校生活を送っていることが伝わってきます。 ・年間多く生徒が参加している地域イベントのボランティア活動を、写真などを取り入れ広く報告したいところですが、個人情報観点から難しく悩ましく思っています。 ・スクリーンは時代に合った情報発信の方法であり、必要な情報提供が十二分にされていると思う。 ・地域の行事にボランティアとして積極的に参加している生徒が多数いる。活動においては、指示待ちではなく、積極的に仕事をさがして行う姿が見られ、地域の方からの評価も高い。地域の事業等での実習など、学校の取り組みの成果が表れているものとみている。 ・PTA活動に対し、先生はとも協力的であり、大変ありがた感を感じます。 ・地域事業のボランティアとして、多くの生徒にご協力いただき感謝しております。より一層、学校と地域住民との連携を深め、今後もまちづくり事業を盛り上げて行くとともに、このような機会をきっかけとして地域で生徒たちの教育活動に繋げていけたらと考えております。
	23	学校は、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っている。	B	「埼玉県の「規律ある態度」に関する意識調査結果からは、本校の生徒は「時間を守る」「きまりを守る」という項目に対する意識は高く、県が設定した数値目標は十分にクリアしている。実際に生徒の自己評価は教員サイドからの評価とも一致している。	・情報発信は、積極的に行われていると感じる。 ・地域の職業を学ぶ授業や、刺繍清掃などで、地域を知る機会や、地域の方々との接する機会をもててほしい。 ・新狭山地区や堀兼地区それぞれの地域イベントへ、多くの生徒たちがボランティアで運営のお手伝いに参加しており、地域と中学生のつながりが増している。 ・今後は、地域としても、地域行事を中学生が中心となって企画・運営できる場をつくってほしい。 ・学校運営協議会の資料や年間活動報告などが、写真も多く取り入れてあり、動画での紹介など、とても分かりやすくなっていて、生徒が楽しく学校生活を送っていることが伝わってきます。 ・年間多く生徒が参加している地域イベントのボランティア活動を、写真などを取り入れ広く報告したいところですが、個人情報観点から難しく悩ましく思っています。 ・スクリーンは時代に合った情報発信の方法であり、必要な情報提供が十二分にされていると思う。 ・地域の行事にボランティアとして積極的に参加している生徒が多数いる。活動においては、指示待ちではなく、積極的に仕事をさがして行う姿が見られ、地域の方からの評価も高い。地域の事業等での実習など、学校の取り組みの成果が表れているものとみている。 ・PTA活動に対し、先生はとも協力的であり、大変ありがた感を感じます。 ・地域事業のボランティアとして、多くの生徒にご協力いただき感謝しております。より一層、学校と地域住民との連携を深め、今後もまちづくり事業を盛り上げて行くとともに、このような機会をきっかけとして地域で生徒たちの教育活動に繋げていけたらと考えております。